

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第121期（平成25年10月24日～平成26年3月18日）

課 目 名	地方税財政制度
時 限 数	16時限
担 当 講 師	自治大学校客員教授 東光電気工事（株）顧問 大平 充夫 ＜プロフィール＞ 昭和42年3月 東京大学法学部卒業 昭和42年4月 自治省入省 昭和58年4月 埼玉大学大学院政策科学研究科助教授 昭和61年4月 千葉市助役 平成3年10月 佐賀県副知事 平成7年 6月 関西国際空港（株）常務取締役 平成15年6月 首都圏新都市鉄道株式会社代表取締役専務 平成24年7月 現職
ね ら い	地方税財政制度は、地方公共団体の様々な行政活動の基盤をなすものであり、その運営は地方自治の健全な発展を大きく左右する。本講義では、現行の地方税制度及び地方財政制度の全般的な仕組みを概論的に解説するとともに、その運営をめぐる主要な問題とこれに対する考え方について理解することをねらいとする。
講 義 概 要	地方税、地方交付税、地方債、国庫支出金などの地方歳入や各般にわたる行政サービスを行っていくための地方歳出など地方税財政に係わる現行の仕組みを概観するとともに、地方財政と国家財政の関わり合い、更に地方税財政を巡る環境の変化など地方税財政制度に関する基本的な知識が身につくよう、分かりやすく解説する。 概ね次のような項目につき、8回に分けて各回2時限ずつ講義を行う。 地方財政と国家財政、地方税（総論、各論）、地方交付税、国庫支出金、地方債その他の歳入、地方団体の歳出、地方財政の構造と財政分析、地方公営企業と第三セクター等、予算の編成と執行、計画と財政・予算、地方財政の運営と課題
受講上の注意	事前にeラーニングで予備知識を得ておくことが望ましい。
使 用 教 材	講義レジュメ 地方税財政制度資料 都道府県税研修用テキスト 市町村税研修用テキスト 地方交付税のあらまし 地方財政の状況
効 果 測 定	レポートの作成
そ の 他 (他の課目との関連)	なし